

令和8年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第3回)

分析日: 令和8年10月21日

漁場名		採水日	採水時刻	水温		比重		DIN(μg/L)		PO4-P(μg/L)	
				今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
桑名	木曾岬	10月19日	8:20	20.5	23.2	10.7	20.6	162	36	12	4
	伊曽島(新田)	10月20日	8:40	22.6	23.4	19.9	22.9	123	42	43	4
	城南	10月19日	11:45	23.0	25.6	22.2	20.6	22	101	9	32
鈴鹿	下箕田	10月20日	7:10	21.5	22.2	19.9	21.4	204	43	24	3
	浜田	10月20日	7:00	23.1	23.3	19.9	21.4	47	24	6	2
	白子	10月20日	10:00	22.5	24.0	21.4	21.4	14	30	7	4
白塚港前		10月20日	8:00	22.8	24.0	22.9	22.9	138	58	30	2
松阪	東黒部	10月20日	8:00	22.8	—	20.6	—	156	—	24	—
伊勢湾	大淀	10月20日	7:00	23.0		23.7	23.7	17	10	9	12
	今一色(台場)	10月20日	9:00			15.3	23.7	804	14	105	8
鳥羽磯部	桃取町	10月19日	10:00	23.3	23.5	25.2	24.4	20	11	10	10
	大答志	10月20日	9:05		24.0	25.2	26.0	35	49	10	7
	答志上手	10月20日	9:00		24.0	24.4	25.2	19	21	15	9
	菅島(表)	10月20日	7:00	22.8	23.4	24.4	24.4	40	27	6	10
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	—	—	—	23.6	—	25.2	—	34	—	9

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

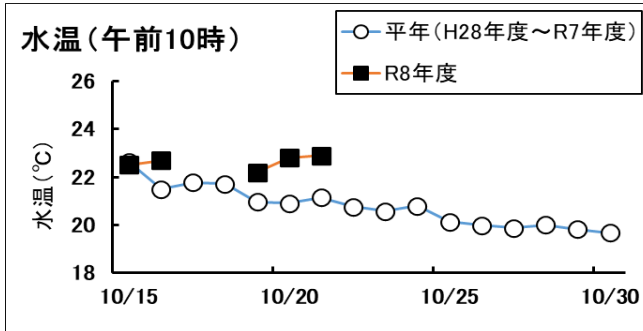
※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

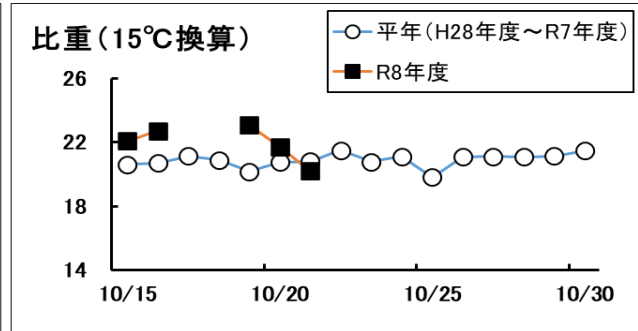
【ノリの生育条件】		水 温	比 重	DIN(μg/L)	PO4-P(μg/L)
好適条件		8～13	15～24	100～400	10～50
概況など	白子港の水温は平年より高め、比重は高め～平年並みで推移しています。				
	珪藻の発生密度が先週から高い状態が続いています。優占種は小型珪藻(スケルトネマ属)です。				
	潮位は、潮位図に比べて-28 cm ～ +3 cmで推移しています。				
	※「白塚港前」に黒のり漁場はありませんが、定期的に採水し、情報提供します。				
桑名	栄養塩量は木曾岬、伊曾島で十分量ですが、城南で少なくなっています。				
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田では十分量ですが、浜田で少なく、白子では極端に少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は十分量です。				
南勢	栄養塩量は、大淀で極端に少なく、今一色(台場)で十分量です。				
鳥羽	栄養塩量は、桃取町と答志上手で極端に少なく、大答志と菅島(表)で少なくなっています。				
☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。					
三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室 http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm					
三重県漁連 http://www.miegyoren.or.jp/nori/					
右側の二次元コードでもアクセスできます。					
 					
(三重県水産研究所) (三重県漁連)					

令和8年度 黒のり漁場調査(第3回)

【白子港の水溫】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月19日	木曽岬	10,720
10月20日	伊曾島(新田)	4,380
10月19日	城南	20,025
10月20日	鈴鹿市	下箕田 21,000
10月20日		浜田 21,525
10月20日		白子 31,625
10月20日	白塚港前	8,230
10月20日	東黒部	1,340

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月20日	大淀	12,030
10月20日	今一色(台場)	780
10月19日	桃取	465
10月20日	大答志	975
10月20日	答志上手	195
10月20日	菅島	表 3,800
—		裏 —
—	安楽島	—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。